



80. Love

TOKYO FM

PRESS RELEASE

2009年10月6日

報道各位

V-LOW マルチメディア放送・3セグ委託放送事業会社設立について

2009年10月1日(木)、総務省より「携帯端末向けマルチメディア放送に係る参入希望調査の実施」が発表されました。株式会社エフエム東京(所在地:東京都千代田区 代表者:冨木田道臣)は、2011年以降VHF-LOW帯(90MHz-108MHz)で開始される予定の「地方ブロック向けマルチメディア放送」において、「関東・甲信越地域」の委託放送事業者として参入する希望を提出するために、企画会社「東京マルチメディア放送株式会社」を、10月7日(水)付で設立します。また同時に、JFN加盟38社が地域ごとに共同出資して、株式会社ジャパンエフエムネットワーク(所在地:東京都千代田区 代表者:伊達寛)とともに、姉妹会社である企画会社を6社設立します。これを契機にJFN内に「JFNマルチメディア・プロジェクト室」を設置、かねてより「地方ブロック向けマルチメディア放送」へ参入を希望している新規参入企業に、年内にも資本参加をいただき、「テレビでもラジオでもない新しい放送サービス」を共同で開発、来るべき本申請へ向けて準備を加速いたします。

地方ブロック委託放送事業企画会社6社には、株式会社ジャパンエフエムネットワーク(以下JFNC)がそれぞれ一定割合を出資し、地域内JFN系列エフエム局が共同出資して設立します。今後は、6社共同で、市場調査、サービス研究、新規参入事業者との連携ビジネス開発、委託放送事業(ソフト事業)の事業計画策定、受託放送事業(ハード事業)の調査等を実施、JFNC内に設置した「JFNマルチメディア・プロジェクト室」が活動をサポートします。設立時資本金はいずれもエフエム局中心に1000万円です。企画会社として年内にも、既存放送事業者以外の参入希望企業の資本参加を仰ぎ、2000万円まで増資する計画です。

TOKYO FMが中心となり、携帯向けコンテンツプロバイダーや自動車メーカー、道路会社、広告会社、受信機メーカーなどの新規参入希望者と共同で設立し、5年にわたって運営してきた「マルチメディア放送ビジネスフォーラム」で研究開発してきたサービスをいよいよ実現するために、のべ150社にも上る会員企業を中心に、出資を仰ぐ計画です。

また、TOKYO FMがCSKグループと共同で運営し、マルチメディア放送ビジネスフォーラムの会員企業に実証実験の場を提供してきた「福岡ユビキタス特区」においては、6社共同で引き続き、データ放送をフルに活用した「発展型受信端末」やサービス、ならびに通信との融合技術などの開発を実施することで、2011年以降にVHF-LOW帯で始まる「地方ブロック向けマルチメディア放送」のスムーズなスタートに貢献していく所存です。

《東京マルチメディア放送株式会社 概要》

- 称号：東京マルチメディア放送株式会社
- 目的：携帯端末向けマルチメディア放送の、関東・甲信越地域におけるブロック委託放送事業及び事業企画調査。同じく、受託放送事業の調査等。
- 本店：東京都千代田区麴町一丁目7番地
- 設立時資本金：1000万円
- 設立時株主：株式会社エフエム東京、株式会社ジャパンエフエムネットワーク、株式会社エフエム栃木、

株式会社エフエム群馬、株式会社エフエムラジオ新潟、長野エフエム放送株式会社
※以上6社による発起設立

- 役員：設立時取締役 富木田道臣（株式会社エフエム東京 代表取締役社長）、小林洋右
（株式会社エフエム群馬 代表取締役社長）、伊達寛（株式会社ジャパンエムネットワーク
代表取締役社長）、藤勝之（株式会社エフエム東京 執行役員マルチメディア放送事業本
部長） ※設立時 代表取締役は、富木田道臣。
設立時監査役 増村勉（株式会社エフエムラジオ新潟 代表取締役社長）

《姉妹会社たる 地域ブロック別委託放送事業企画会社 ほかに5社について》

- （北海道・東北地域）北日本マルチメディア放送株式会社 代表取締役社長 多田基久
- （東海・北陸地域）中日本マルチメディア放送株式会社 代表取締役社長 本多立太郎
- （近畿地域）大阪マルチメディア放送株式会社 代表取締役社長 原田久夫
- （中国・四国地域）中国・四国マルチメディア放送株式会社 代表取締役社長 長松勇
- （九州・沖縄）九州・沖縄マルチメディア放送株式会社 代表取締役社長 藤丸修

いずれも、設立予定日は2009年10月7日。資本金1000万円。地域内JFN系列エフエム局
とJFNCによる発起設立。